



湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年6月9日

【森田先生・明里先生が着任】



6月1日に町の生徒支援員として森田先生、昨日8日に学校栄養職員として明里先生が着任されました。森田先生は英語を専門教科とされており、町の「未来塾」でも開校時からお世話になっている先生です。

また、栄養学の専門家である明里先生のお得意な手料理は「明太子スパゲティー」とのことでした。全校集会もなかなか開催できない状況の中で、給食時の放送で自己紹介をしていただきました。これからよろしくお願いします。

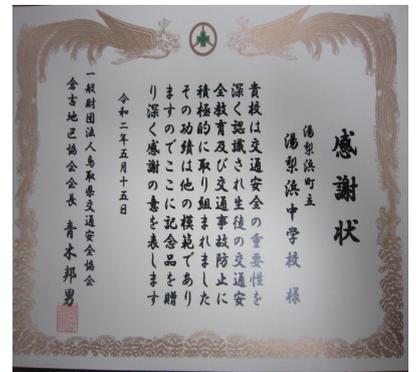


【表彰していただいたものの..。】

先日、鳥取県交通安全協会の倉吉地区協会より感謝状をいただきました。「交通安全の重要性を理解し、交通安全教育や交通事故防止に積極的に取り組んだ」としての表彰でした。とても名誉なことでありありがたいこととして喜びたいと思います。

しかし、つい先日には「田後地域内で路いっばいに広がり、交通の妨げ」になっていた複数の生徒たちがあって注意を受けたばかりです。通行されていた方々にお詫びするとともに、交通ルールに反して許されないことであることを再認識しなければなりません。

ところで、5月の避難訓練(地震)では、生徒会の生活安全委員長さんが全校生徒の訓練の状況を生徒の視点としてとらえて、「避難中の私語の多さ」や「過去に自分が体験した地震」等について話をしてくれました。つい最近では、町内児童の自転車の接触事故もあったばかりですが、交通ルールを守る行動や避難訓練は、「させられる」ものではなく、自分や他者を守るためにもしっかりと取り組んでいく必要があります。



【感染症・熱中症対策、気を緩めずに！】

先日、ある学校を訪問した時に、学校周辺の環境整備や校内の美化がしっかりされているきれいな学校であること、生徒たちの元気のよさを感じました。

ところが、教室内の掲示物として学級・学年・学校だよりや生徒たちの活動の見える物がほとんど掲示されておらず、授業も先生と生徒のやり取りが中心で、生徒同士の関わりや学び合いの場面はあまり見られません。感染症対策として意図的にそうしておられたのでしょうか、そうした中で「教室内でマスクをしていない生徒がほとんど」のクラスが一つだけあり、余計なことながら心配したところでした。地域によっては、若年層や学校内での感染が増えつつある大変な状況の中で、本校としては「気を緩めることなく」、活動の状況を判断しながらマスクの着用を徹底させていきたいと思ったところでした。

また、これから熱中症への警戒が必要な季節、今年は部活動もこれまで満足にできていないことに配慮して、エアコンの効かない体育館等の施設での対策のために急遽、大型扇風機の購入をお願いしたところすぐに対応していただきました。町教育委員会のとても素早い対応に感謝しているところです。



【幸運がやってくる！！】



昨日は大阪のUSJも再開され、明るい話題が少しずつ聞こえてくるようになりつつありますが、10月の3年生の修学旅行までにはそれぞれの施設も万全の体制になってほしいと願っているところです。

ところで、一ヶ月くらい前のある朝、生徒玄関前に立って挨拶をしていた時に、2年生の女子生徒が「四つ葉のクローバー」を手渡してくれました。ご承知のとおり、これを持っていると幸運が訪れるという伝説があるそうです。

四つ葉の小葉には、それぞれ「希望・誠実・愛情・幸運」が象徴されているそうで、日本名(白詰草)の四つ葉の発生頻度は三つ葉のそれに対して1万分の1程度になるそうです。中には五つ葉、六つ葉・・・ギネス世界記録には何と56葉が認定されているそうです。

これからも朝、登校してくる生徒の皆さんの姿を見ながら玄関で挨拶していると、また何か幸運が舞い込んできそうです。こんな時こそ世界中に四つ葉のクローバーをプレゼントしたいところですね。